次世代下宿「京都ソリデール」事業概要

京都府住宅課
TEL075-414-5368
jutaku@pref.kyoto.lg.jp

※ソリデールはフランス語で「連帯の」の意味

1. 趣旨

若者（一人暮らしの大学生等）へ低廉で質の高い住宅確保と自宅の一室を提供する高齢者との交流を図る、同居マッチングシステムを構築

2. 経過等

平成27年度　国内外の先進事例の調査等（フランス、東京、福井 等）
平成28年度　京都市内で異世代同居マッチングの開始・検証（事業者公募）
　　リフォーム補助制度の創設
平成29年度　北部（丹後・中丹地域）、南部（山城地域）へ展開（事業者公募）
　　下宿費補助制度の創設（健康福祉部）
平成30年度　中部（南丹地域）へ展開（事業者公募）
令和元年度（平成31）　大学や地域との連携強化

3. 京都府地域創生戦略（H27～H31）での位置付け

基本目標1　京都の未来を拓く人をつくる
○若者と高齢者の同居を支援する新しい住環境のマッチングシステムづくり

4. 予算　※別途、下宿費の一部支援を実施（健康福祉部）

平成31年度　500万円（委託費等500万円）

普及・推進について

次世代下宿「京都ソリデール」事業推進協議会
事業の進捗状況、今後の推進方策等について意見交換

◇アドバイザー
　京都府立大学生命科学研究科　檜谷美恵子教授
　立命館大学産業社会学部　筒井淳也教授
　福知山公立大学地域経営学部　杉岡秀紀准教授
◇関係団体（これまでの出席者）
　（公財）大学コンソーシアム京都　京都学生祭典実行委員会　（公財）京都SKYセンター
　（公財）京都府宅地建物取引業協会　福知山公立大学多世代交流型住民自治活動開発研究会
◇その他
　マッチング事業者（6事業者）　関係行政（京都府、福知山市、宇治市、南丹市、亀岡市）

マッチング事業者連絡会議
成功事例・失敗事例等の情報共有、意見交換等

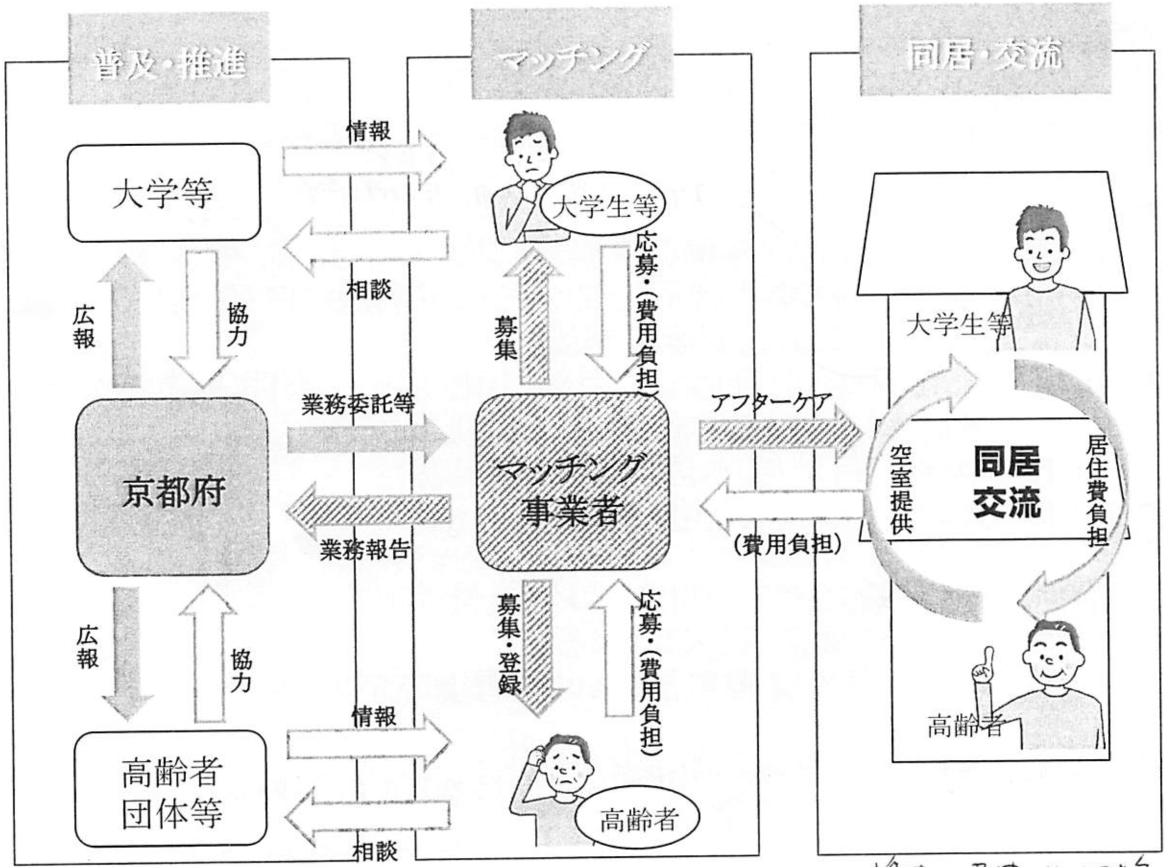
（事業者名）	（強み等）
㈱応用芸術研究所	若者のネットワーク
京都高齢者生協くらしコープ	高齢者のネットワーク
NPO法人フリーダム	不動産業者ノウハウ
㈱アッドスパイス	シェアハウス経験
㈱Localize	地域の大学と連携
NPO法人テダス	地域団体と繋がり

庁内連携
広報・施策の連携、協議等

（課名）	（関係事務）
住宅課	住宅施策・京都ソリデール
企画参事	NPO・府民協働
大学政策課	大学政策
高齢者支援課	高齢化対策
家庭支援課	ひとり親家庭福祉・下宿費補助
農村振興課	移住促進・移住者ホームシェア支援

事業実施体制スキーム図

令和元年（平成31）度次世代下宿「京都ソリデール」事業



将来は府内ベースで動くようにしたい

各事業所に50万円ずつ、府から支払いしている。

令和元年度（平成31）マッチング事業者一覧

	事業者（所在地）	対象地域	特徴	事業者概要
	（株）応用芸術研究所※1（上京区） TEL050-1276-1376	京都市	若者のネットワーク等	京都などの大学生（毎年約200名）が集まり、福井県（河和田）、京都府（美山,与謝野）に滞在し、地域活性など様々な活動を現地の方と協力しながら行うアートキャンプ、Xキャンプの実績。
	京都高齢者生協くらしコープ※1（北区） TEL075-432-3636	・京都市 ・宇治市、向日市、長岡京市、大山崎町	・高齢者のネットワーク 等 ・同居マッチングの実績 等	組合員の生活の文化的経済的向上を図るため「介護事業」「生活支援事業」「購買事業」「生きがい事業」の4つを中心に事業を展開。サークル・教室活動・昼食会や居場所づくりなどの取組に実績。
	NPO法人フリーダム※1（中京区） TEL075-241-0110	京都市	不動産業者としてのノウハウ 等	賃貸住宅について、オーナーへの啓発や、学生からのトラブル相談などの消費者保護を推進。サブリースで学生・留学生へ賃貸する業務（きょうと留学生ハウス（府事業）含む）など、賃貸住宅に係る業務の実績。（約200戸）
	（株）アッドスパイス※2（下京区） TEL050-3700-5683	京都市	シェアハウスの豊富な運営経験 等	シェアハウスのコンサルティング・企画・運営管理の担当し、オーナーと若者に対応や調整を行うとともに、空き室のリフォームでは借り手がつくデザインを提案するなど 40棟超の実績。
	（株）Localize[ローカライズ］※1（福知山市） TEL0773-21-6827	福知山市	地域の大学・大学生・高齢者との交流実績 等	福知山公立大学への研究協力や、同大学生がボランティアとして参加する商店街活性化イベントの推進。都市計画プランナーに係る業務（中心市街地の活性化・シェアハウスなど空家等の活用等）の実績。
	NPO法人テダス※1（南丹市） TEL0771-68-3555	亀岡市、南丹市、 京丹波町	行政、地域団体との繋がり 等	南丹市を拠点に、地域団体（NPOなど）の支援を行う組織。大学が複数立地する南丹市での行政の業務受託や、地域団体等との接点も多く、定住促進業務（オーナーと住まい手のつなぎ）の実績。

※１公募の上でプロポーザルを実施し外部有識者の意見を聴取し選定した者（H28～30）と随意契
※２　　　　　　〃　　　　　　　し選定した者（H28）と覚書締結

希望者・同居の実績（H28～H30）

	H28	H29	H30
希望高齢者	１１世帯	２２世帯	３２世帯
希望大学生等	１７人	３０人	３１人
同居（うち新規同居）	４組(4)	８組(4)	１７組(13)

□成立状況　家賃等は　2.5～3.5万円（光熱費込別等）
食事の提供は無しがほとんど（有りの場合は費用別途）

□同居者（合計21組）
高齢者　女性11世帯、夫婦9世帯、男性1世帯（延べ）
大学生等　女子13人、男子8人

京都大学2名，京都工芸繊維大学3名，京都府立大学2名，福知山公立大学2名，大谷大学1名，京都産業大学1名，　京都精華大学1名，同志社大学2名，同志社女子大学１名，佛教大学1名，立命館大学2名　等

健幸を求めて ■27■

第3部 老後を元気に過ごす

同居で世代間交流

学生に空き室 賃貸

暮らし①

一つ屋根の下、お年寄りと若者が交流しながら互いに元気で生き生きと暮らす―。ベストセラー漫画「大家さんと僕」をほうふつとさせる、今では少なくなった下宿暮らしに再び光を当てる京都府の取り組みが注目されている。次世代型下宿事業「京都ソリデール」。ソリデールはフランス語で「連帯」を意味する。府のサポートを受けながら、高齢者が自宅の空き室を学生に安価な家賃で貸し出す仕組みだ。

JR京都駅から北に車で三十分。京都市内を南北に流れる鴨川近くに、学生と暮らす吉川勢子さん(七二)の自宅がある。約三百平方㍍の敷地にある二階建て住宅で、十五年ほど前に引っ越してきた。夫、義母、長男長女と五人暮らしだったが、子どもは独立。六年ほど前に夫と義母を相次いで亡くし、一人暮らしとなった。

七部屋あるが、普段使うのは一階の寝室とリビングだけ。「せっかくの部屋を有効活用したい」。思い悩んでいたところに出合ったのが「ソリデール」だった。

◇ ◇

顔合わせをし、三月末から二階の部屋で暮らし始めたのは市内の仏教大に通う谷口洋将さん(二一)。以前は実家がある兵庫県明石市から新幹線で約一時間半かけて通学していた。

家賃は光熱費込み三万円で、大学からも自転車で十五分程度と近い。「何より、吉川さんと話した時の『適度な距離感』に相性の良さを感じて入居を決めた」

自宅のリビングで普段の生活について話す吉川さん（左）と谷口さん＝京都市

同居生活のルールは特に設けていない。生活リズムが異なるため会話しない日もあるが、二人は「互いに干渉し過ぎない生活がちょうど良い」と口をそろえる。顔を合わせれば、自宅の掃除やスマートフォンの使い方など、ちょっとした相談をしたり、ニュースの話題で世間話をしたりする。

当初は空き部屋を有効に使ってもらう程度しかなかった吉川さんだが「一緒に暮らしてみると生活に張りが出た。お互い何かあったときも助け合える」とほほ笑む。

◇ ◇

国立社会保障・人口問題研究所が国勢調査を基に割り出した「日本の世帯数の将来推計」によると、本県の六十五歳以上の高齢者世帯のうち一人暮らしの数は二〇一五（平成二十七）年で八万二千五百七十四世帯に上る。二〇四〇（令和二十二）年には十一万七千八百九十七世帯に増加。高齢者世帯に占める割合も29・6％から36・7％に上昇すると予想されている。

社会から孤立すれば、認知症への気付きが遅くなったり、孤独死につながったりする可能性がある。高齢者が世代を超えて人と交わって暮らし、長寿の喜びを享受できる仕組みをいかに構築するか。京都府だけでなく本県にとっても大きな課題だ。

福島民報　令和元年6月17日掲載

第3部　老後を元気に過ごす

共生し認知症予防

生活に適度な緊張

暮らし②

高齢者が空き室を提供し、入居する若者と交流しながら暮らす京都府の次世代型下宿事業「京都ソリデール」。もともとは若者が住みやすい環境を整えて将来的な定住につなげる試みとして二〇一六（平成二十八）年度に始まった。専門家は、人と触れ合うことで認知症の予防や一人暮らし高齢者の見守りにもつながっていると指摘する。

◇　◇

事業開始から、これまでに同居が成立したのは計二十一組。二〇一六年度と二〇一七年度が各四組、二〇一八年度が十三組。今年度は現時点で既に十組となっている。

契約期間は基本的に一年だが、満了後も継続して住みたいと申し出る若者が多い。世代や文化が違う他人同士の同居が長続きする秘訣（ひけつ）は何なのか。事業を管轄する府住宅課の岡田有資課長（ま）は「同居を希望する若者と高齢者の相性を重視し、事前のマッチング（組み合わせ）に力を入れている」と説明する。

同居を希望する若者と高齢者の募集は、府が公募する「マッチング事業者」が担当する。事業者の顔触れは学生と地域支援活動に取り組む企業や住宅の賃貸などに携わるNPO法人、高齢者生活協同組合など多種多様だ。

事業者は希望する高齢者と学生の双方と面談し、同居の条件や普段の生活習慣を聞き取る。さらに顔合わせと意見交換の場を設けて互いの要望を調整し、最適な組み合わせをマッチングする。トラブルなどがないよう、入居後も定期的に訪問したり面談したりするなどしている。

◇　◇

国立長寿医療研究センターなどの調査チームは二〇一七年、友人と交流し、地域の活動に参加するなど社会的なつながりが多い高齢者は、認知症の発症リスクが低下するという調査結果を発表した。「同居家族と悩み相談などをする」「友人との交流がある」「配偶者がいる」「地域のグループ活動に参加している」「働いている」の五項目全てに当てはまる人は、ゼロか一つの人と比べて46％下がるという。

若者と高齢者の同居を支援する事業は京都府以外でも行われている。福井大と福井県社会福祉協議会は異世代シェアハウス事業「たすかりす」を共同展開している。同大の菊地吉信准教授（食工）＝住環境計画＝は「（利用者から）普段の何気ない動作や身支度にも適度な緊張感が出て、頭が若返るという声をもらう」と認知症予防への効果を期待する。

お互いが負担にならないよう、基本的に一人で生活できるのが同居の前提としつつ「超高齢社会が進展する中で、こういう暮らし方もあるという選択肢を社会に提示していく時なのでは」と指摘した。

京都ソリデールや「たすかりす」のように、共生・共助を基本とする、高齢者の新たな暮らしの在り方を探る動きは東北地方でも活発になってきている。

京都ソリデール事業のマッチングの場で意見を交わす高齢者と若者ら

福島民報　令和元年6月18日掲載

次世代下宿入居者（大学生等）募集中

次世代下宿提供者（高齢者）との同居・交流を希望する大学生等を募集しています。
次の 13 世帯以外の高齢者情報の有無など、６事業者へ気軽にお問合せください。

（令和１年６月現在）

	世帯・居住地域 （担当事業者）	次世代下宿提供者（高齢者）のプロフィール ※より詳しい情報は、担当事業者の HP に掲載中	最寄りの 公共交通機関等
1	夫婦・左京区岩倉 （京都高齢者生協）	60 歳代と 50 歳代の夫婦です。子育てが終わって新しい若者との交流を希望されています。お仕事は現役で、毎日忙しくされています。	叡電「京都精華大前」 徒歩５分
2	女性・左京区下鴨 （京都高齢者生協）	90 歳代の女性です。音楽鑑賞・旅行・写真・油絵など“多趣多彩”な趣味をお持ちです。京都ＳＫＹシニア大学で学び、京都コンサートホールにもよく通われます。男子学生を希望されています。	市営地下鉄「北山」 徒歩５分
3	女性・西京区樫原 （京都高齢者生協）	70 歳代の女性です。ボランティア活動に精力的に取り組んでいる快活な行動派です。マンションの１階では地域サロンが開かれており、近在の高齢者が集っています。女子学生を希望されています。	市バス「三ノ宮街道」 徒歩１分
4	女性・山科区追分 （京都高齢者生協）	60 歳代の女性です。画家をされており、2017 年８月から１階のギャラリーを利用して、お友だちと絵画教室を始めています（ガス窯をお持ちです）。	京阪「追分」 徒歩５分
5	女性・山科区音羽沢 （京都高齢者生協）	60 歳代の女性です。京都のお母さんと言われるような人間関係を作って住みたいとご希望の方です。月に何度か遊びに来るお孫さんをゆったり受け止めてもらえる学生を希望されています。	京阪・ＪＲ・市営地下鉄「山科」徒歩１２分
6	女性・山科区四ノ宮 （京都高齢者生協）	70 歳代の女性です。趣味は日本画で、家の中にはご自身の作品も飾っておられます。眼下に山科を一望できる高台にある日本家屋（庭あり）にお住まいで、犬を屋外で飼っておられます。	京阪「四宮」 徒歩１５分
7	夫婦・山科区御陵別所 （京都高齢者生協）	70 歳代と 80 歳代の夫婦です。行政書士・福祉タクシーなどのお仕事もされるかたわら、はなれの１階で地域サロン、健康図書室などを運営。山科の歴史や疏水の研究メンバーとしてもご活躍されています。	市営地下鉄「御陵」 徒歩１０分
8	夫婦・山科区東野北井ノ上（京都高齢者生協）	70 歳代と 60 代の夫婦です。妻は高齢者施設で介護職員を、元デザイナーの夫は在宅がちですが、学生さんとの交流を楽しみにしておられます。犬を屋内で２匹飼っておられます。	市営地下鉄「東野」 徒歩１０分
9	夫婦・北区上賀茂 （京都高齢者生協）	70 歳代の夫婦です。希望があれば、お茶やお花、地域の歴史を教えていただけます。とても気さくでお話し好きです。	市バス 「上賀茂神社前」 徒歩５分
10	男性・宇治市木幡 （京都高齢者生協）	80 歳代の男性です。いろいろな地域活動に参加して、出かける機会も多い方です。少し耳と目が不自由になってきて不便を感じておられます。若い人たちとの会話が楽しみとのことです。	京阪「黄檗」 徒歩 12 分
11	夫婦・上京区西陣 （フリーダム）	70 歳代の夫婦です。夫はテニスが趣味、妻は社会活動に参加、お二人とも英語が堪能です。奨学生等との同居・交流を希望されています。犬を飼っておられます。	市バス 「智恵光院中立売」 徒歩２分
12	女性・南区吉祥院 （フリーダム）	80 歳代の女性です。洋服屋さんの経験から洋裁が趣味です。料理を作るのも好きで、キッチンには業務用調理機器を揃え、食品衛生管理責任者資格も持っておられます。	ＪＲ「西大路」 徒歩 16 分
13	夫婦・上京区円町 （応用芸術研究所）	60 歳代の夫婦とお母様。夫は元リフォーム会社経営、妻は日本語教員（現役）。母は要介護５（認知症）ですが別棟に同居で生活には干渉しません。ネコを飼っています。男子学生を希望されています。	ＪＲ「円町」 徒歩 12 分

私たちがサポートします！気軽にお問合せください

この暮らし方を「してみたい」「詳しく聞きたい」など、６事業者へ気軽にどうぞ。

京都高齢者生協くらしコープ
℡075-432-3636(石澤・桜井)

担当：京都市、宇治市、
長岡京市、向日市、大山崎町

(株)応用芸術研究所
℡050-1276-1376(片木)

担当：京都市

NPO 法人フリーダム
℡075-241-0110(今居)

担当：京都市

(株)アッドスパイス
℡050-3700-5683(岸本)

担当：京都市

NPO 法人テダス
℡0771-68-3555(田中)

担当：亀岡市、南丹市、
京丹波町

(株)Localize
℡0773-21-6827(庄田・俣野)

担当：福知山市

京都の大学生の皆様へ

京都府から次世代下宿「京都ソリデール」のご案内

京都府では、大学生の皆様に「気の合う高齢者宅の空き室に、低廉な居住費負担(家賃等)で、京都の高齢者と交流しながら同居する住まい方」を提案しています。京都の高齢者の方と朝夕のあいさつを交わしたり、リビングでともに時間を過ごしたり、共通の趣味を楽しんだり、地蔵盆など京都の文化や風習に触れたり、地域のイベントに一緒に参加したりすることで、京都での暮らしを肌で感じ、京都との繋がりや縁をより感じていただけるのではないかと考えております。

京都府建設交通部住宅課長

我が家の空き室へようこそ！

元国際交流NGOの代表のIさん（上京区御所東）とYさん（京都府立大学）は、数回の交流会を経て同居。（ダイニングにて）

元デザイナーのMさん（北区西賀茂）とOくん（京都工芸繊維大学）は、交流会とお試し同居を経て同居。（リビングにて）

マッチングのための高齢者と大学生の交流会の様子。（他にも、個別面談やお試し同居などが）

ミニライブのあるバーを経営するKさん（左京区山端）とTさん（同志社大学）は個別面談を経て同居。（リビングにて）

高齢者と大学生等の「縁」のある住まい方

家族じゃない高齢者と大学生等が同居・交流する「縁」のある住まい方が、大学のまち京都で着実に広がっています。以前、京都でも多くみられた「下宿」のような懐かしさのある、交流の部分を大切にした新しい住まい方です。

家族じゃないけど同居して
「ただいまぁ~」「おかえりぃ♪」
「今日なにしたん♪」「あんなぁ…」
懐かしくて新しい住まい方をご提案

平成29年1月から大学生等22名がマッチング成立。順次マッチング中。(R1年6月現在)

※成 立 者:京都大2名、京都工芸繊維大4名、京都府立大2名、福知山公立大2名、大谷大1名、京都産業大1名、京都精華大1名、同志社大2名、同志社女子大1名、立命館大2名 等

※成立状況:居住費負担は3.5万円程度まで(光熱費別等)。食事提供をされる高齢者も(食費別)

参考情報 次世代下宿「京都ソリデール」(福祉型) 事業 【下宿費支援(上限2万円/月)】

京都府内のひとり親家庭、生活困窮家庭等の子が、次世代下宿「京都ソリデール」を利用する場合、下宿費の減額支援(月額上限2万円)の制度があります。詳しくは、京都府家庭支援課まで。

電 話:075-414-4584 ＦＡＸ:075-414-4586 メール:kateishien@pref.kyoto.lg.jp

facebook
募集、相談、交流、同居等の情報を投稿中！

発行 京都府住宅課 (R1.6月) TEL075-414-5358 FAX075-414-5359 京都ソリデール 検索

第６回 高齢者と若者の縁のある住まい方フォーラム

月日　７月６日(土)
受付　12時30分から
時間　13時00分～14時30分
会場　京都府立
京都学・歴彩館
(地下鉄北山駅　徒歩5分)

参加費　無料(要申込)
定　員　１００名(先着)
主　催　京都府

～次世代下宿「京都ソリデール」しませんか？～

高齢者と気の合う大学生が同居・交流する次世代下宿「京都ソリデール」を、自分自身の住まい方として選択する方々が、少しずつ広がっています。この住まい方は高齢者宅（戸建て・所有）の空き室を、大学生に低廉な家賃等で提供するもので、以前は京都でも多く見られた「下宿」のような懐かしさと交流の部分を大切にした、新しい住まい方です。「下宿」との違いは、収益が目的ではない、同居のルールを相談することや事前に交流会やお試し同居をする場合も。この懐かしくて新しい住まい方について、この機会に一緒に考えてみませんか。

●世界で広がる異世代ホームシェアの可能性

日本大学久保田裕之教授に、世界での異世代ホームシェアの様子や、その住まい方が社会や生活にもたらす影響や効果についてお話しいただきます。

※ホームシェアとは：一つの家に他人と同居し交流を図る住まい方で「京都ソリデール」もその一環です。

●「京都ソリデール」の住まい方を聴く

「京都ソリデール」の利用者から、普段の様子や、良かったこと、困った時の対応などをお聞きします。

●次世代下宿「京都ソリデール」事業について

京都府職員が「京都ソリデール」の事業概要について、詳しくご説明いたします。

日本大学　教授
久保田裕之

1976年群馬県生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科修了。
ルームシェア／シェアハウス、コレクティブハウス、グループホームといった家族ではない他人との共同生活実践に関する調査をもとにして、家族超える親密性／ケア／生活の共同性に関する理論的な研究を行っています。

本フォーラムの前後で、研究者や事業者によるパネルディスカッションが行われる日本ホームシェア会議が開催されます。

申込み受付は**7月5日まで**
①お名前と②参加人数を電話、FAX又はメールにて、お知らせください。
※定員までは当日会場での申込みも可

申込み先　京都府住宅課
京都ソリデール　検索
TEL　075-414-5358
FAX　075-414-5359
MAIL　jutaku@pref.kyoto.lg.jp

懐かしくて・あたらしい
次世代の下宿を考える
リレーイベント 初開催

7月6日(土)京都学・歴彩館で開催！ 異世代ホームシェアと呼ばれる、高齢者宅の空き室に気の合う大学生等が同居し、交流する住まい方（京都では次世代下宿「京都ソリデール」と呼んでいます）に取り組む事業者や研究者が登壇する会議・フォーラムを開催します。**【無料・要申込】**

第2回 日本ホームシェア会議

事務局　日本大学文理学部　久保田裕之教授

⇄

第6回 高齢者と若者の縁のある住まい方フォーラム

主催　京都府建設交通部住宅課

10:00 – 12:00　Ⅰパネルディスカッション

国内で異世代ホームシェアの事業者が登壇し、東京や京都等の高齢者と若者のマッチングに係る現状報告や課題についてパネル討議します。

休憩

13:00 – 14:30　Ⅱフォーラム

次世代下宿「京都ソリデール」により同居の、高齢者と大学生が登壇し、普段の様子や、良かったこと、困った時の対応などをお聞きします。【裏面ご参照】

休憩

14:40 – 16:40　Ⅲパネルディスカッション

国内の多世代交流・異世代ホームシェアの研究者が登壇し、欧州や国内の現状報告や課題、今後の可能性等についてについてパネル討議します。

申込受付は**7月5日まで** 参加者氏名と参加区分（Ⅰ～Ⅲ全て又はどれか等）、連絡先を電話、FAX又はメールにてお知らせください。**※定員までは当日会場で申し込みも可**

京都ソリデール　検索

申込先 京都府住宅課
TEL　075-414-5358
FAX　075-414-5359
MAIL　jutaku@pref.kyoto.lg.jp
登録フォームは右QRコードから

京都府おしらせ　次世代下宿「京都ソリデール」事業

次世代下宿しませんか？

なつかしくて新しい　高齢者と若者の縁のある住まい方

高齢者宅（戸建て・所有）の空き室に気の合う大学生等が低廉な家賃等で同居・交流する住まい方が少しずつ広がり始めています！ 以前の下宿との違いは、収益が目的でない、食事は提供しなくてもよいなどです。
（この住まい方は「ホームシェア」と呼ばれています。）

■フォーラム開催!!

申込期間延長！ 当日参加もOK!　※可能であれば下記までご連絡ください

申込延長

内容（予定）

- 世界で広がる異世代ホームシェアの可能性
  講師：日本大学教授 久保田裕之
- ホームシェアの住まい方を聞く
  学生に空き室を提供する高齢者やそこに同居する学生から、普段の様子や、よかったこと、困ったときの対応などをお聞きします。
- 次世代下宿「京都ソリデール」事業
  説明：京都府住宅課職員

日時　7月6日(土)　13:00～14:30

会場　府立京都学・歴彩館(地下鉄「北山」駅から徒歩5分)

申込方法　京都府住宅課まで電話・メール・FAX にて①参加者氏名②参加人数③連絡先をお送りください。

京都府住宅課
TEL 075-414-5358　FAX 075-414-5359
E-mail jutaku@pref.kyoto.lg.jp

第2回 日本ホームシェア会議 京都開催(同日・同会場)
国内の研究者、事業者によるパネル討論会へも是非どうぞ

■7月個別相談会!!

開催日の４日前までに要申込。１組あたり１時間程度【先着順】

無料要申込

対象	開催日時	主催者（相談会場）	申込先
下記＋福知山、乙訓	7月23日（火）13:00～17:00	京都府住宅課（京都府庁　府民相談室）	TEL 075-414-5358
京都市	7月11日（木）10:00～11:30	NPO法人フリーダム（京都市中京区東堀川通丸太町下ル）	TEL 075-241-0110
	7月25日（木）10:00～12:00	（株）応用芸術研究所（京都市上京区一真町）	TEL 050-1276-1376
	7月26日（金）10:00～12:00	京都府高齢者生協くらしコープ（キャンパスプラザ京都）	TEL 075-432-3636
宇治市	7月11日（木）10:30～12:00	京都府高齢者生協くらしコープ（京都文教大学）	TEL 075-432-3636
南丹	7月17日（水）14:00～16:00	NPO法人　テダス（南丹市園部町美園町）	TEL 0771-68-3555

京都府